

2022年8月8日

愛知県教育委員会教育長 殿

高校部活動にかかる部費等の負担の軽減を求める請願

住 所 [REDACTED]
(団体名) 愛知部活動問題レジスタンス(IRIS)
氏 名 代表 加藤豊裕 [REDACTED]

1 請願の趣旨

本県の県立学校においては、県教委の「部活動指導ガイドライン」に基づく適正な部活動実施への取り組みが行われていることと思います。同ガイドラインの中では、休養日の設定や活動時間の制限など、生徒の心身の負担を軽減するための様々な方策が取り上げられていますが、家庭の経済的負担には言及がありません。

三重県立高校のある部では、部費の負担が月平均で1万円を優に超えるそうです。内訳として特に大きいのが遠征費で、遠征のシーズンになると、部員にアルバイトをさせて遠征費を稼がせるそうです。

これは一部の学校、しかも他県の学校の例ですが、一部であってもこのような過大な経済的負担があってはなりませんし、本県においてこのような事例が皆無であると言い切れるでしょうか。

県立学校の部活動における部費等の実態を県教委として調査するとともに、家庭に過大な経済的負担を強いていることが確認された場合は、部活動運営のあり方を改めるよう指導していただきたいと思います。

2 請願項目

- (1) 県立学校の部活動における部費等の実態を調査すること。
- (2) 家庭に過大な経済的負担を強いていることが確認された場合は、部活動運営のあり方を改めるよう指導すること。

